

## 団体紹介

### ○宮城学院女子大学 青木ゼミとは？

- ・「健康・体育・スポーツ」に関わるテーマを互いに学び合い、実験や調査を経て新たな情報を発信する団体です
- ・多くの学生が、養護教諭や保健体育教諭の教員免許取得を目指しています



## 活動目的・活動実績

### ○学生の観点

- ・より良い教員となるためには、子どもから高齢者までの多様な年代の人々と交流を図り、生涯にわたる健康教育を実践できるような知識・スキルの習得が必要である

### ○泉区の皆様の観点

- ・地域住民にとって、自分自身の体力を詳細に判断する機会は少ない
- ・子どもたちが楽しく遊ぶための機会の減少が問題視されて久しい
- ・2025年7月に「将監ふれあい公園」が再整備された。公園再整備の前後で健康状態を継続的に測定することは、個人の健康づくり・地域づくり・公園づくりに役立つ

### 活動目的

教員を目指す学生が、将監ふれあい公園の再整備をきっかけとして地域住民との実りある交流を実施すること

### ○活動実績

- ・2025年6月 : 将監市民センターにて第1回健康測定会を実施
- ・2025年7月 : 「将監ふれあい公園オープニングイベント」でモルック体験ブースを出展
- ・2025年8月 : 将監市民センターにて第2回健康測定会を実施
- ・2025年10月 : 「加茂市民センターまつり」で体組成測定ブースを出展
- ・2026年1月 : 講座「将監遊びの広場」で運動遊び教室（キンボール）を開催
- ・2026年1月 : 将監市民センターにて第3回健康測定会を実施予定

## 活動の成果・効果

### ○活動の様子



#### 将監市民センターでの健康測定会

3回にわたり、同じ参加者の筋力・体組成・足腰の力を継続的に測定できました



変化に応じた個別アドバイスを学生&教員が実施しました

### ○成果や効果に対する自己評価

- ①地域住民の健康増進に関する取り組みを継続的に実施できた  
➡3回の健康測定会で、住民の健康状態を継続的にフィードバックできたから
- ②子どもから高齢者までの様々な年齢層の地域住民の方々と交流することができた  
➡子どもや高齢者が共に活動する運動遊び教室を実現することができたから
- ③泉区内における新たな地域とのつながりが構築できた  
➡本年度は新たに加茂地域の皆様との交流が実現できたから

### 今後の活動の 目標や展開

- ①「将監ふれあい公園」整備の前後における健康状態の変化の詳細な観察
- ②子どもやその保護者を対象とした運動遊びイベントの展開